

会計名		森三郎顕彰事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	中央図書館		
款	項					目	担当係	中央図書館	
10	5	4							
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	文化・芸術						
		施策の内容	創作・発表の機会づくり						
	目的	刈谷市出身で戦後の日本を代表する童話作家森三郎を、刈谷市を代表する文化人の一人として称えとともに、刈谷からの文化情報の発信及び文化芸術作品の創造を図る。			主たる内容	○「森三郎童話賞」として創作童話の全国募集を3年に1回実施。 ○「森三郎童話賞」子ども部門として、毎年小中学生から森三郎作品の読書感想文や創作作文を募集し、優秀者を表彰。 ○森三郎刈谷市民の会の活動に協力を得て、童話の紙芝居を作成。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画						
			根拠法令	刈谷市図書館条例					
		対象者	市民等			事業期間	～		
		実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		応募作品の審査をし、入賞作品の表彰を行った。最優秀作品を書籍化し、市図書館に貸出、閲覧用として蔵書するとともに市内小中学校及び全国の公立図書館に寄贈した。		—		・第4回森三郎童話賞募集…応募作品数 453点 ・森三郎童話賞子ども部門読書感想文・創作作文募集…市内小中学校応募作品数 1,985点 表彰…最優秀1点、優秀11点、学校奨励賞1校 ・森三郎童話紙芝居 60セット作成		応募作品の審査をし、入賞者の表彰を行う。また、最優秀作品を書籍化し、市図書館で貸出、閲覧用として蔵書。また市内小中学校及び全国の公立図書館に寄贈する。市内小中学校に森三郎童話選集を配布し、読書感想文と創作作文を募集して優秀者を表彰する。	
成果 (できたこと)		全国募集を行うことで、全国の公共図書館を通じて刈谷市からの文化情報の発信及び文化芸術作品の創造が図られた。また、刈谷市内の小中学生の夏休みの課題として、森三郎の作品を読んだ読書感想文及び創作作文を募集することで、子どもたちに対しても森三郎が郷土の文化人であることを知り、童話作品にも触れてもらった。							
課題 (できなかったこと)		小中学生のいる家庭や図書館の利用者へは周知ができたが、今後、幅広く発信手段を検討し、刈谷市民に森三郎の知名度を高め顕彰する必要がある。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		全国募集応募作品数(点)			—	—	453	—	500
活動指標		子ども部門応募作品数(点)			—	—	1,985	2,000	2,100
他市との比較検証		半田市の「第25回新美南吉童話賞」(刈谷市は第4回森三郎童話賞)。原稿規定は、部門により異なるが、3～7枚以内(刈谷市は25～30枚)。最優秀賞1編 賞金50万円、優秀賞計3編 賞金3万又は5万円、部門大賞1編 賞金20万円、部門優秀賞1編 賞金3万円。(刈谷市は、最優秀賞1編 50万円、優秀賞1編 10万円、佳作4編 3万円)応募作品総数は2,890編(刈谷市453編)。							
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	2,043	7,530	合計 2,043,470 円		
	財源	特定財源	0	0	0	35	報償費 316,200 円		
		一般財源	0	0	2,043	7,495	需用費 525,420 円		
	職員人件費 ②		0	0	4,383	4,030	役務費 1,201,850 円		
	総事業費(①+②)		0	0	6,426	11,560			
建設事業	全体事業費(単位：千円)			0	25年度特定財源名称				
	25年度迄の累積事業費			0					
	27年度以降の事業費見込			0					

会計名			森三郎顕彰事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	中央図書館
款	項	目		担当係	中央図書館
10	5	4			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	郷土の文化人のひとりである森三郎を顕彰する事業は、刈谷市からの文化情報発信のひとつとして有効であり、また森三郎が戦後を代表する童話作家であることを広く広報することにより、創作・発表の機会作りとなる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	童話賞の全国募集は、募集年度、審査表彰書籍化年度、評価検討年度という3年に一度の実施方法が今回で4回目となり、応募件数もほぼ同数で事業が認知されており、毎年行うより効率的である。また、子ども部門を創設したことにより、小中学校生を中心に森三郎の認知度が上がった。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	刈谷市から文化情報の発信をするという目的のため、特に子ども部門の募集においては、教育委員会、小中学校との連携、協力が不可欠であり、市が主体で実施することが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	創作・発表の場として童話賞の募集は有効であり、子ども部門の創設は、小中学生時代から童話に触れ、創作の機会が与えられるため有意義である。また、森三郎童話原作の紙芝居を作成し、関係機関への配布も文化の情報発信に効果がある。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
今後も刈谷市から文化情報を発信及び文化芸術作品の創造を図るためにも事業の継続は必要であり行っていく。					

会計名			図書館システム管理事業				担当部	生涯学習部			
一般会計							担当課	中央図書館			
款	項	目					担当係	中央図書館			
10	5	4									
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	文化・芸術								
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり								
	目的	図書館システムにより、蔵書の管理を行うとともに、市内に点在する分館及び市民センター等の図書においてもリアルタイムでの貸出・返却・予約等の業務を行い、またインターネットによる蔵書検索や予約を可能とし、図書館を利用しやすい環境とする。			主たる内容	○蔵書管理及び貸出・返却・検索・予約等の業務を行う図書館システムの借上げと機器の保守管理 ○図書館システム：Webサーバー1台、業務サーバー1台、業務用端末21台、利用者開放端末7台、その他公共予約システム端末（蔵書検索用）					
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画					事業期間	平成1年度～		
			根拠法令	図書館法 刈谷市図書館条例							
			対象者	図書館利用者			事業期間	平成1年度～			
			実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 実績 計画V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画			
		蔵書管理及び貸出・返却・検索・予約等の業務を行う図書館システムを借上げるとともに機器を保守管理した。図書館システム：Webサーバー1台、業務サーバー1台、業務用端末機21台、利用者開放端末7台、その他公共予約システム端末（蔵書検索用）		蔵書管理及び貸出・返却・検索・予約等の業務を行う図書館システムを借上げるとともに機器を保守管理した。図書館システム：Webサーバー1台、業務サーバー1台、業務用端末機21台、利用者開放端末7台、その他公共予約システム端末（蔵書検索用）		蔵書管理及び貸出・返却・検索・予約等の業務を行う図書館システムを借上げるとともに機器を保守管理した。図書館システム：Webサーバー1台、業務サーバー1台、業務用端末機21台、利用者開放端末7台、その他公共予約システム端末（蔵書検索用）		蔵書管理及び貸出・返却・検索・予約等の業務を行う図書館システムを借上げるとともに機器を保守管理した。図書館システム：Webサーバー1台、業務サーバー1台、業務用端末機21台、利用者開放端末7台、その他公共予約システム端末（蔵書検索用）			
成果 (できたこと)		現行の図書館システム端末のWindowsXPをサポート切れに伴いWindows7に更新することで、引き続き安全で迅速、きめ細やかな利用者対応を可能とし、容易な蔵書情報の獲得やレファレンスサービスの充実などで、図書館を利用しやすい環境とした。									
課題 (できなかったこと)		図書館システムを稼働させているパソコン機器を更新したが、機能優先で仕様書を作成したため、利用者用検索機のタッチパネルが想定どおりの反応とならなかった。今後は、仕様書において機種を指定するなどの精査が必要である。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度			
成果指標		インターネット予約件数（件）			14,574	17,174	18,981	19,000	20,000		
指標											
他市との比較検証		インターネット予約は安城市は144,182件、碧南市は21,749件（OPAC予約含む）、高浜市は4,058件、知立市は4,641件。									
C 事業 コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳			
	事業費 ①		6,880	6,880	7,304	13,391	合計 7,303,548 円				
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料 3,234,000 円				
		一般財源	6,880	6,880	7,304	13,391	使用料及び賃借料 4,069,548 円				
	職員人件費 ②		1,795	1,768	2,805	2,931					
	総事業費 (①+②)		8,675	8,648	10,109	16,322					
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称					
25年度迄の累積事業費		0									
27年度以降の事業費見込		0									

会計名		中央図書館管理事業				担当部	生涯学習部			
一般会計						担当課	中央図書館			
款	項					目	担当係	中央図書館		
10	5					4				
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	文化・芸術							
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり							
	目的	中央図書館の来館者が快適で安全に利用できるように、施設の適切な維持管理を図る。	主たる内容	○中央図書館の施設・設備等の維持管理 ○需用費（光熱水費、修繕料など） ○委託料（清掃委託料、設備等保守管理委託料、図書館業務委託料など） ○使用料及び賃借料（土地借上料など）						
	位置づけ	関連計画		刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令		図書館法 刈谷市図書館条例						
		対象者	中央図書館利用者	事業期間	平成2年度 ~					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B D O 実績	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		開館日数 285日		開館日数 287日		開館日数 286日		開館日数 287日		
成果 (できたこと)		施設の設備等が適切に維持管理され、中央図書館が安全に多くの市民に利用されている。								
課題 (できなかったこと)		設備等を管理する中で経年劣化等による不具合を重要度に応じて優先順位を考え修繕等の対応をするが、全てには対応できていない。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度			
成果 指標	入館者数（人）		380,895	372,198	368,638	370,000	375,000			
指標										
他市との 比較検証	刈谷市は分館2館を含む計3館で入館者数500,791人。安城市は392,619人（公民館での入館者数は統計なし）、碧南市は330,251人（分館を含む）、高浜市は79,217人、知立市は241,329人。									
C 事業 コスト V	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳			
	事業費 ①		66,698	68,855	72,076	75,853	合計	72,075,821 円		
	財 源	特定財源	40	49	38	49	賃金	2,178,992 円		
		一般財源	66,658	68,806	72,038	75,804	需用費	16,348,772 円		
	職員人件費 ②		2,512	2,476	2,104	2,931	役務費	518,007 円		
	総事業費 (①+②)		69,210	71,331	74,180	78,784	委託料	45,123,200 円		
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0		行政財産目的外使用料						
27年度以降の事業費見込		0								

会計名		城町図書館管理事業				担当部	生涯学習部			
一般会計						担当課	中央図書館			
款	項					目	担当係	中央図書館		
10	5					4				
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	文化・芸術							
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり							
	目的	城町図書館の来館者が快適で安全に利用できるように、施設の適切な維持管理を図る。	主たる内容	○城町図書館の施設・設備等の維持管理 ○需用費（光熱水費、修繕料など） ○委託料（清掃委託料、設備等保守管理委託料）						
	位置づけ	関連計画		刈谷市文化振興基本計画						
			根拠法令	図書館法 刈谷市図書館条例						
		対象者	城町図書館利用者	事業期間	～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		開館日数	280日	開館日数	279日	開館日数	276日	開館日数	279日	
成果 (できたこと)		施設の設備等が適切に維持管理され、城町図書館が安全に多くの市民に利用されている。								
課題 (できなかったこと)		設備等を管理する中で経年劣化等による不具合を重要度に応じて優先順位を考え修繕等の対応をするが、全てには対応できていない。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度			
成果 指標		入館者数（人）		48,143	48,432	47,170	47,500	48,000		
指標										
他市との 比較検証		中央図書館管理事業で比較検証。								
C 事業 コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		10,873	10,425	11,035	11,761	合計	11,034,516 円		
	財源	特定財源	1	2	2	2	需用費	4,719,111 円		
		一般財源	10,872	10,423	11,033	11,759	役務費	161,985 円		
	職員人件費 ②		1,077	1,415	1,753	2,198	委託料	6,061,705 円		
	総事業費 (①+②)		11,950	11,840	12,788	13,959	使用料及び賃借料	91,715 円		
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0		行政財産目的外使用料						
27年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			富士松図書館管理事業				担当部	生涯学習部		
款	項	目					担当課	中央図書館		
10	5	4					担当係	中央図書館		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	文化・芸術							
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり							
	目的	富士松図書館の来館者が快適で安全に利用できるように、施設の適切な維持管理を図る。	主たる内容	○富士松図書館の施設・設備等の維持管理 ○需用費（光熱水費、修繕料など） ○委託料（清掃委託料、設備等保守管理委託料、図書館業務委託料など）						
	位置づけ	関連計画		刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令		図書館法 刈谷市図書館条例						
		対象者	富士松図書館利用者	事業期間	平成12年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		開館日数 280日		開館日数 279日		開館日数 276日		開館日数 279日		
成果 (できたこと)		施設の設備等が適切に維持管理され、富士松図書館が安全に多くの市民に利用されている。								
課題 (できなかったこと)		設備等を管理する中で経年劣化等による不具合を重要度に応じて優先順位を考え修繕等の対応をするが、全てには対応できていない。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
成果指標		入館者数（人）	95,542	90,536	84,983	85,000	85,500			
他市との比較検証	中央図書館管理事業で比較検証。									
C 事業コスト V	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳			
	事業費 ①		20,749	20,737	20,342	21,686	合計	20,342,448 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	3,973,664 円		
		一般財源	20,749	20,737	20,342	21,686	役務費	141,720 円		
	職員人件費 ②		1,077	1,415	175	2,198	委託料	16,208,920 円		
	総事業費 (①+②)		21,826	22,152	20,517	23,884	使用料及び賃借料	18,144 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0								
27年度以降の事業費見込		0								

会計名			貸出閲覧管理事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	中央図書館	
款	項	目					担当係	中央図書館	
10	5	4							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	文化・芸術						
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり						
	目的	図書館の貸出、返却、閲覧事務等の適正な管理を図る。	主たる内容	○図書館の貸出、返却、閲覧事務を行うため必要な臨時職員を雇用する。 ○新しく購入した図書等の登録に必要なデータを購入する。 ○学校及び幼稚園、保育園へ団体貸出する図書を運搬する。					
	位置づけ	関連計画		刈谷市文化振興基本計画					
		根拠法令		図書館法 刈谷市図書館条例					
		対象者	図書館利用者	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		貸出人数	254,485人	貸出人数	249,801人	貸出人数	247,991人	貸出人数	250,000人
貸出冊数		1,141,468冊	貸出冊数	1,134,187冊	貸出冊数	1,120,604冊	貸出冊数	1,130,000冊	
成果(できたこと)		図書館の役割である図書の貸出、返却及び閲覧等の業務が適切に管理され、快適な読書環境の充実が図られている。							
課題(できなかったこと)		予約できる資料を図書以外も可能とすること、インターネットで利用者自身による貸出延長ができるなど、図書館サービスの向上が求められているが、改善できていない。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
成果指標		貸出人数(人)		254,485	249,801	247,991	250,000	251,000	
成果指標		貸出冊数(冊)		1,141,468	1,134,187	1,120,604	1,130,000	1,140,000	
他市との比較検証		安城市は貸出人数422,170人、貸出冊数1,828,241冊。碧南市は貸出人数135,610人、貸出冊数656,201冊。高浜市は貸出人数39,518人、貸出冊数201,344冊。知立市は貸出人数101,512、貸出冊数362,774冊。							
C 事業コスト	単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳		
	事業費①		34,192	35,872	36,493	39,594	合計	36,492,967円	
	財源	特定財源	193	148	134	149	貸金	30,202,552円	
		一般財源	33,999	35,724	36,359	39,445	需用費	4,209,182円	
	職員人件費②		25,125	21,222	14,027	14,106	役員費	1,794,359円	
	総事業費(①+②)		59,317	57,094	50,520	53,700	委託料	64,312円	
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0		コピー代実費徴収金			
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			図書購入事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	中央図書館		
款	項	目					担当係	中央図書館		
10	5	4								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	文化・芸術							
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり							
	目的	図書館の所蔵資料を充実させ、利用者の読書意欲に応え、市民の生涯学習と文化の発展に寄与する。				主たる内容	○図書館利用者に閲覧、貸出をする資料（一般書、児童書、視聴覚資料、外国図書）を購入する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画							
			根拠法令	図書館法 刈谷市図書館条例						
			対象者	図書館利用者			事業期間	～		
			実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		購入資料数 21,485冊		購入資料数 21,948冊		購入資料数 22,107冊		購入資料数 22,000冊		
内訳		内訳		内訳		内訳				
一般図書 13,151冊		一般図書 12,853冊		一般図書 13,227冊		一般図書 13,600冊				
児童図書 7,656冊		児童図書 8,169冊		児童図書 8,171冊		児童図書 7,700冊				
視聴覚資料 556点		視聴覚資料 519点		視聴覚資料 518点		視聴覚資料 500点				
外国図書 122冊		外国図書 407冊		外国図書 191冊		外国図書 200冊				
成果 (できたこと)		様々な情報収集のための図書館資料を収集し、市民の生涯学習活動を支援した。また市民に開かれた身近な「知の源泉」として公共図書館にふさわしい資料の収集ができた。								
課題 (できなかったこと)		毎年度各施設の蔵書や利用状況、規模に応じた資料を収集し、保存、除籍を行っているが、適正な蔵書管理を行うためには、蔵書能力に対応する除籍方法の見直しと蔵書管理方針を定める必要がある。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標	購入冊数（冊）				21,485	21,948	22,107	22,000	22,000	
成果指標	貸出冊数（冊）				1,141,468	1,134,187	1,120,604	1,130,000	1,140,000	
他市との比較検証	安城市は48,225冊、碧南市は9,247冊、高浜市は7,385冊、知立市は9,176冊の資料を購入。									
C 事業コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳			
	事業費 ①		39,996	40,098	38,768	40,000	合計	38,768,217 円		
	財源	特定財源	100	100	50	0	備品購入費	38,768,217 円		
		一般財源	39,896	39,998	38,718	40,000				
	職員人件費 ②		6,461	3,537	5,260	5,129				
	総事業費 (①+②)		46,457	43,635	44,028	45,129				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称				
		25年度迄の累積事業費		0		図書館事業費寄付金				
27年度以降の事業費見込		0								

会計名			講座等開催事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	中央図書館		
款	項	目					担当係	中央図書館		
10	5	4								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	文化・芸術							
		施策の内容	鑑賞・体験の機会づくり							
	目的	市民の教養向上を図り、読書への興味のきっかけとする。			主たる内容	○講師を招いて年1回読書講演会を開催する。 ○講師を招いて全10回の童話を書く講座を開催する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画							
			根拠法令	刈谷市図書館条例						
		対象者	市民等			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		読書講演会参加者 192人 講師 西口理恵子氏 演題 「毎日がうまく回り出す一日一収納セミナー」 童話講座受講者 16人		読書講演会参加者 219人 講師 藤田紘一郎氏 演題 「免疫力をつける生活～きれい社会の落とし穴?アトピーからがんまで～」 童話講座受講者 19人		読書講演会参加者 151人 講師 池田香代子氏 演題 「100人の村 あなたもここに生きています」 童話講座参加者 22人		読書講演会参加者 200人 童話講座参加者 20人		
成果 (できたこと)		社会情勢に即応した講演会を催し、その講演会の関連本を展示、貸出することにより読書活動の推進が図られた。また、森三郎童話賞に「童話を書く講座」の受講生が積極的に応募した。								
課題 (できなかったこと)		読書講演会の参加者が前年度と比べ、減少した。予算との兼ね合いもあるが、講師、演目、広報の方法の検討が必要である。								
指標名称(単位)				実績値		目標値				
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
成果指標		講演会参加者(人)			192	219	151	200	200	
成果指標		童話講座受講者(人)			16	19	22	20	20	
他市との比較検証		安城市は講演会が2回実施で190人参加、講座が19回実施で469人参加(新美南吉生誕100年で例年より多い) 碧南市は講演会の開催なし、講座が3回実施で74人参加 高浜市は講演会の開催なし、講座が3回実施で38人参加 知立市は講演会が3回実施で203人参加、講座が5回実施で234人参加								
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		609	609	608	605	合計	607,800 円		
	財源	特定財源	16	19	22	20	報償費	220,000 円		
		一般財源	593	590	586	585	需用費	37,800 円		
	職員人件費 ②		718	707	701	1,832	委託料	350,000 円		
	総事業費(①+②)		1,327	1,316	1,309	2,437				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0		講座受講料						
27年度以降の事業費見込		0								

会計名		巡回サービス事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	中央図書館		
款	項					目	担当係	中央図書館	
10	5					4			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	文化・芸術						
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり						
	目的	市民の本を利用する機会を増加させるとともに、本の受取や返却の手間を減少させ、利便性の向上を図る。	主たる内容	○中央・城町及び富士松図書館の資料をどの館で予約しても本が届き、かつ市民センター等4ヶ所を加えた7ヶ所で返却を可能とする。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令	刈谷市図書館条例						
	対象者	図書館利用者		事業期間	平成12年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		1,262,046円(週2回実施)		1,260,284円(週2回実施)		1,428,377円(週3回実施)		予算額 1,513,000円(週3回実施)	
成果 (できたこと)		巡回回数を週2回から3回に拡大したことで各図書館、市民センター等の間で資料の受渡しが早くなり、利用者の利便性の向上が図られた。							
課題 (できなかったこと)		今後更なる利便性の向上を図るため、週3回の巡回サービスの検証を行い、回数、実施方法を検討する必要がある。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		実施回数(回)			102	101	139	141	170
指標									
他市との比較検証		週6日の開館日の中で、安城市は毎日職員が図書を運搬している。また碧南市は週5回、高浜市は週3回委託業者が図書を運搬している。知立市は図書運搬なし。							
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費①		1,262	1,260	1,538	1,513	合計	1,537,577円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	109,200円	
		一般財源	1,262	1,260	1,538	1,513	委託料	1,428,377円	
	職員人件費②		718	531	526	550			
	総事業費(①+②)		1,980	1,791	2,064	2,063			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			中央図書館施設補修事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	中央図書館
款	項	目		担当係	中央図書館
10	5	4			

PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化				
		基本施策	文化・芸術				
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり				
	目的	施設の修繕を実施し、利用者等の安全確保と快適な読書環境の提供に万全を期する。	主たる内容	○大会議室音響設備修繕 ○駐車場車止め補修 ○消化設備修繕 ○変圧器絶縁油取替え修繕			
	位置づけ	関連計画		刈谷市文化振興基本計画			
			根拠法令	刈谷市図書館条例			
		対象者	市民等利用者	事業期間	～		
		実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他				

B D O 実績	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
			館内1階の利用者用ソファを張替えた 建物の側溝を修繕した		中央図書館通用口向い側駐車場の車止めを低いものに取替えた 3階大会議室の音響設備を修繕した 消火用ガスの貯蔵容器取替え及び容器弁耐圧試験を実施した 受電設備を修繕した		水飲器取外し 冷却ファンモーター取替え 吸水式冷温水発生器修繕 特別閲覧室ファンコイル電動弁修繕 村上文庫温湿度発信機修繕 ハロン消火設備用蓄電池取替え 非常用蓄電池取替え 高圧受電設備修繕他		
	成果 (できたこと)	安全快適な施設運営を図るため計画的に修繕等を行った。							
	課題 (できなかったこと)	設備等を管理する中で経年劣化等による不具合を重要度に応じて優先順位を考え修繕等の対応をするが、全てには対応できていない。							
	指標名称(単位)			実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
指標									
指標									
他市との比較検証	施設不良に伴う施設補修のため刈谷市独自の単年事業である。								

C 事業コスト	単位：千円	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①	0	1,513	9,010	8,700	合計	9,010,050 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	9,010,050 円
		一般財源	0	1,513	9,010	8,700		
	職員人件費 ②	0	531	877	733			
	総事業費 (①+②)	0	2,044	9,887	9,433			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)	0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0						
27年度以降の事業費見込		0						

会計名		城町図書館施設補修事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	中央図書館		
款	項					目	担当係	中央図書館	
10	5					4			
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	文化・芸術						
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり						
	目的	城町図書館の施設修繕を実施し、利用者の安全確保と非常時の施設管理に万全を期する。		主たる内容	○外壁等修繕 ○ガラス交換等修繕 ○擁壁等修繕 ○給水管修繕 ○非常用予備発電装置起動用バッテリー取替				
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令	刈谷市図書館条例						
		対象者	市民等利用者		事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		壁面亀裂箇所を補修した		消防設備を補修した 空調機器を補修した		外壁等を修繕した 非常用予備発電装置起動用バッテリーを取り替えた 破損したガラス等を修繕した 擁壁等を修繕した 給水管を修繕した		非常用予備発電装置本体修繕 空調自動制御機器取替え 高圧受電設備改修 日除けカーテン、ブラインド取替え	
成果 (できたこと)		安全快適な施設運営を図るため計画的に修繕等を行った。							
課題 (できなかったこと)		設備等を管理する中で経年劣化等による不具合を重要度に応じて優先順位を考え修繕等の対応をするが、全てには対応できていない。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
指標									
指標									
他市との比較検証		施設不良に伴う設備補修のため刈谷市独自の単年事業である。							
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		315	247	23,081	2,490	合計	23,081,100 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	21,789,600 円	
		一般財源	315	247	23,081	2,490	工事請負費	1,291,500 円	
	職員人件費 ②		359	531	701	733			
	総事業費(①+②)		674	778	23,782	3,223			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名		富士松図書館施設補修事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	中央図書館		
款	項					目	担当係	中央図書館	
10	5					4			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	文化・芸術						
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり						
	目的	施設補修を実施し、利用者等の安全と快適な読書環境の提供に万全を期する。			主たる内容	○空調機修繕 ○富士松図書館浄化槽ブロワ修繕			
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画						
			根拠法令	刈谷市図書館条例					
		対象者	富士松図書館利用者		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
				図書館外部の床のタイルを修繕した 2階男子便所小便器を取替えた		空調室内機分解洗浄及び修繕をした 動作不良のNo.1浄化槽ブロワを修繕した		浄化槽ブロワの管内エア配管修繕	
成果 (できたこと)		安全快適な施設運営を図るため計画的に修繕等を行った。							
課題 (できなかったこと)		設備等を管理する中で経年劣化等による不具合を重要度に応じて優先順位を考え修繕等の対応をするが、全てには対応できていない。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
指標									
指標									
他市との比較検証		施設不良に伴う施設補修のため刈谷市独自の単年事業である。							
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	1,077	2,436	580	合計	2,436,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,436,000 円	
		一般財源	0	1,077	2,436	580			
	職員人件費 ②		0	531	351	733			
	総事業費(①+②)		0	1,608	2,787	1,313			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名		中央図書館施設整備事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	中央図書館		
款	項					目	担当係	中央図書館	
10	5					4			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	文化・芸術						
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり						
	目的	中央図書館の景観維持と利便性の向上を図る。	主たる内容	中央図書館の低木補植工事をする。 不要なフェンスを撤去し、利用者用駐車場を一体的に利用し、また、駐車場内の排水をよくして、有効利用する。					
	位置づけ	関連計画		刈谷市文化振興基本計画					
			根拠法令	刈谷市図書館条例					
		対象者	市民等利用者		事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	DO 実績	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
						中央図書館駐車場整備工事(排水管設置29.0m、集水桝2基設置)を行った 植栽の補植工事をした			
成果 (できたこと)		駐車場を一体的に利用して、駐車がスムーズにできるようになり、図書館利用者の利便性を高めた。							
課題 (できなかったこと)		一部の駐車スペースで雨水が溜まる箇所が残存しているため、今後更なる整備が必要である。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
指標									
指標									
他市との比較検証	施設の景観維持と利便性を図るため刈谷市独自の単年度事業である。								
C 事業コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	2,059	0	合計	2,058,589 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	1,974,000 円	
		一般財源	0	0	2,059	0	補償、補填及び賠償金	84,589 円	
	職員人件費 ②		0	0	351	0			
	総事業費(①+②)		0	0	2,410	0			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							